

千葉大学医学部附属病院で生殖・内分泌疾患の 治療・管理を受けた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年2月12日

産科・婦人科

産科・婦人科では、「生殖・内分泌疾患」に関する研究を行っており、今後の治療に役立てることを目的に、この研究では、生殖・内分泌疾患（月経関連疾患、不妊症、不育症、ホルモン異常、原発性無月経、帝王切開瘢痕症候群、先天性子宮異常・腔奇形など）の患者さんの診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に診療情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

1986年1月1日～2024年12月31日の間に千葉大学医学部附属病院を生殖内分泌疾患（月経関連疾患、不妊症、不育症、ホルモン異常、原発性無月経、帝王切開瘢痕症候群、先天性子宮異常・腔奇形など）のために受診された方

1. 研究課題名

「生殖・内分泌疾患の新規バイオマーカーの探索」

2. 研究期間

2025年承認日～2026年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

生殖・内分泌疾患に関する診断（検査・画像結果）および治療内容、その結果、治療に影響する患者さんの状態に関する分析を行い、今後のより良い診断と治療の開発に関する研究を行います。利用する情報は患者さんの診療録から1986年1月1日～2024年9月31日までの診療情報を収集し解析を行います。本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置き換えた情報は千葉大学医学部産婦人科学で解析がおこなわれます。氏名等と研究IDとの対応表は外部には提供されません。研究成果は、学会・論文等で発表します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録に記載されている診療情報、血液検査、画像検査、治療法、治療効果、治療結果等について調べます。

5. 研究組織

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：千葉大学医学部附属病院 産科・婦人科 甲賀かをり 教授

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部産婦人科で厳重に保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

産科・婦人科 医員 後藤優希

043（222）7171 内線5312